

世論と野党の追及で 裁量制拡大の削除に追い込む

「働き方」法案



国会前で労働法制の改悪に抗議する労働者ら

安倍政権は、「働き方改革」の名のもとに、残業代ゼロ、長時間労働や過労死をまねく裁量労働制の拡大や高度プロフェッショナル制度などを盛り込んだ法案を、いま開かれている国会に提出しようとしていました。しかし、厚労省調査がでたらめだったことが明らかになり、世論と日本共産党など野党の追及で、裁量労働制拡大を今回の法案から削除させました。

裁量労働制の拡大や高度プロフェッショナル制度（残業代ゼロ制度）は、財

界からの要望で安倍政権がごり押ししようとしているもの。日本共産党国会議員団は、引き続き裁量労働制の拡大断念と高度プロフェッショナル制度の撤回をもとめ全力を尽くします。



広島労働局に申し入れる仁比、大平氏ら

無期雇用ルールを徹底を

仁比議員
大平氏ら

広島労働局に申し入れ

仁比そうへい参院議員、大平喜信前衆院議員、広島市議団らが2月16日、無期雇用転換ルールの周知徹底を広島労働局に申し入れました。

無期雇用転換ルールは、有期労働契約であっても、同一使用者（企業）に反復雇用されている場合、通算5年を超えると労働者の申し出で期限の定めのない労働契約に転換できるという制度。

申し入れは、2014年に労働契約法が改正されたことで、今年の4月から多くの有期雇用契約の労働者がこの制度の対象になることからおこなったものです。

過労死と長時間労働なくせ！

人間らしく働ける社会へ

日本共産党

「森友問題」は終わっていない

日本共産党
国会議員団

安倍政権の責任を追及

学校法人「森友学園」への国有地売却をめぐる、佐川理財局長（当時）の国会答弁の虚偽性を裏付ける新たな音声テープが明らかにになり、さらに国会に提出した資料が改ざんされたという疑惑まで浮上。
日本共産党国会議員団は、安倍政権による幕引きを許さず、事件の全容解明と安倍政権の責任を追及していきます。

春の二大企画——誘い合ってご参加を

紙智子 vs 小松泰信

5月19日（土）

午後1時30分～4時

岡山国際
交流センター

農業問題で
ビッグ対談

中国5県と沖縄から報告

6月2日（土）

午後1時～4時30分

岩国市
福祉会館

基地
シンポジウム